

『過程の演習 新国語問題集』 補足・解説・解答

3 『柳弧』 人物関係をつかむ

● 鍵になる語・内容の確認。太字の読みと意味を確認せよ。

容城楊忠愍公二十三歳時、引二姪居鼎寺。弘永僧房。夏日行瘟疫、主僧病倒。同舍生即亡去。兄A遣人促忠愍及二姪。公曰、「如予去、則此僧死在旦夕。」善遣家人。B兄又遣人促曰、「如相染、勿帰也。」公曰、「ア平日相与。有病去之、心寧忍乎。如予相染、同死於此亦可也。」於是止取二姪帰。公為之親供飲食、遍求医薬、夜則同寝。二十日而僧癒。時兄亦染病矣。信到、公遄帰、不解衣而事者月余、兄癒。公夫人亦病、皆イ無一人敢近。公親自調養之。数日而癒。是年伝染甚多、而公親事三人皆癒、而公卒不染。C人皆以為有神佑之。『柳弧』による

問1 傍線部Aを書き下し文にせよ。

遣人〔促忠愍及二姪〕
——をして——し、——せしむ。

問2 傍線部Bの、兄の二度目の催促に対し、忠愍公が取った行動はどういうものだったか。わかりやすく説明せよ。

〔参照箇所——直後の〈行動〉〕（公曰、「平日相与。有病去之、心寧忍乎。如予相染、同死於此亦可也。」）於是、止取二姜帰。公為之親供飲食、遍求医薬、夜則同寝。〔要点を訳す〕二人の甥を帰らせ、病の僧のために食事の世話をし、薬を求め、夜はいっしょに寝た。

〔補うならせりふ〕もし病に感染して、ここで死んでもかまわないと考え、（解答例）もし病に感染して、ここで死んでもかまわないと考え、二人の甥を帰らせ、

病の僧のために食事の世話をし、薬を求め、夜はいっしょに寝た。（64字）

問3 波線部ア・イを現代語訳せよ。

ア 平日相与。有病去之、心寧忍乎。

● 与にす

● 寧くんぞ忍びんや〔反語〕 ※忍びず（不忍）

イ 無一人敢近。

● 敢へて近づくる無し。〔否定〕

◎問4 傍線部Cで、人々がこのように考えたのはなぜか。わかりやすく説明せよ。

☆端的に言うと、「公卒不染」（直前）だったから。「——なのに、感染しなかった」。だから、「神」のしわざ、という話になるわけ。「——」を補えばよい。

● 伝染病の三人をごく近くで看病したのに（感染しなかった）

これが〈神の仕業〉という不思議。しかし、〈神の仕業〉にはもう一つあり、それは、● 三人とも治癒させた（のは奇跡だ）

この二つを織り込むとベスト。三人とも治癒させた上に、自分も感染しなかった、という形。「ごく近くで看病したのに」が押さえられれば、六〇七割。

【解答】

問1 人をして忠愍及び二姜を促して（促し）帰らしむ

問2 二人の甥を先に兄のもとに帰させただけで（自らは寺に残り）、自分は病気に感染して死ぬのもかまわないという覚悟で僧のために食事や薬の世話をし、夜は一緒に寝た。

問3 アⅡ私は日頃から僧とは共に過（すご）してきた。（なのに）病気になってその僧を置いて去るのは、心が耐えられるだろうか、いや耐えられない。
イⅠ一人も進んで（無理に・決して・しいて）（夫人に）近づこうとする者はいなかった。

問4 悪質の流行病にかかった僧と兄、公の夫人を親身になって看病して三人とも治癒させたのに、忠愍公自身は最後まで感染しないという不思議なことが起こったから。

〔2〕次の文章を読み、後の設問に答えよ。なお設問の関係で、送り仮名を省いたところがある。(埼玉大)

容城楊忠愍公二十三歳時、引二姪居県寺仏永僧房。夏日行瘟疫、主僧病倒。同舍生即亡去。兄A遣人促忠愍及二姪帰。公曰、「如予去、則此僧死在旦夕。」善遣家人回。B兄又遣人促曰、「如相染、勿帰也。」公曰、「ア平日相与。有病去之、心寧忍乎。如予相染、同死於此亦可也。」於是、止取二姪帰。公為之親供飲食、遍求医薬、夜則同寝。二十日而僧癒。時兄亦染病矣。信到、公遄帰、不解衣而事者月余、兄癒。公夫人亦病、皆イ無一人敢近。公親自調養之。数日而癒。是年伝染甚多、而公親事三人皆癒、而公卒不染。C人皆以為有神佑之。(『柳弧』による)

注 容城Ⅱ地名。 楊忠愍公Ⅱ人名。 姪Ⅱ甥。 仏永Ⅱ僧の名。 行Ⅱ流
行する。 瘟疫Ⅱ悪質の流行病。 調養Ⅱ看病する。
旦夕Ⅱ短い時間。 家人Ⅱ召使い。

【原文】

容城楊忠愍公二十三歳時、引二姪居県寺仏永僧房。夏日行瘟疫、主僧病倒。同舍生即亡去。兄遣人促忠愍及二姪帰。公曰、「如予去、則此僧死在旦夕。」善遣家人回。兄又遣人促曰、「如相染、勿帰也。」公曰、「平日相与。有病去之、心寧忍乎。如予相染、同死於此亦可也。」於是、止取二姪帰。公為之親供飲食、遍求医薬、夜則同寝。二十日而僧癒。時兄亦染病矣。信到、公遄帰、不解衣而事者月余、兄癒。公夫人亦病、皆無一人敢近。公親自調養之。数日而癒。是年伝染甚多、而公親事三人皆癒、而公卒不染。人皆以為有神佑之。(『柳弧』による)

問1 傍線部Aを書き下し文にせよ。

問2 傍線部Bの、兄の二度目の催促に対し、忠愍公が取った行動はどういうものだったか。わかりやすく説明せよ。

「目安」70字

問3 波線部ア・イを現代語訳せよ。

ア「 」

イ「 」

◎問4 傍線部Cで、人々がこのように考えたのはなぜか。わかりやすく説明せよ。

「目安」70字

【解答】

問1 人をして忠愍及び二姪を促して帰らしむ

問2 二人の甥を先に兄のもとに帰らせただけで（自らは寺に残り）、自分は病気に感染して死ぬのもかまわないという覚悟で僧のために食事や薬の世話をし、夜は一緒に寝た。

問3 アⅡ私は日頃から僧とは共に過ごしてきた。（なのに）病気になってその僧を置いて去るのは、心が耐えられるだろうか、いや耐えられない。
イⅡ一人も進んで（夫人に）近づこうとする者はいなかった。

問4 悪質の流行病にかかった僧と兄、公の夫人を親身になって看病して三人とも治癒させたのに、忠愍公自身は最後まで感染しないという不思議なことが起こったから。